

研究課題名	Entrance-site ablation in atrial tachycardia involving epicardial conduction: A case series
当院の研究責任者	職名：循環器内科 部長 氏名：坂元 裕一郎
研究の目的	心外膜回路を有する心房頻拍に対し回路の入り口側でアブレーションを行うことの有効性を後ろ向きに検討すること
利用する情報	- 対象 2016 年 1 月から 2028 年 9 月までに心房頻拍/細動に対してカテーテルアブレーションを受けた方の中で心外膜回路を有する心房頻拍に対して回路の入り口に対してアブレーションをした方 - 利用情報の内容 電子カルテに記載されている診療記録、カテーテルアブレーション時に記録した心内心電図、3D マッピングデータ - 利用情報の該当期間 2016 年 1 月 1 日～2028 年 9 月 30 日
研究実施期間	2028 年 9 月 30 日まで
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	無
個人情報の取り扱い	(氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除)
企業等からの 資金提供の有無 (有の場合はその名称)	無
お問い合わせ先	豊橋ハートセンター 職名：循環器内科 部長 氏名：坂元 裕一郎 電話番号：0532-37-3377
備考	